

2本のリボンで 編むラベンダー

スティック

2通り!

HITOMI-ART



2色編みは、どんなデザインのラベンダースティックを作りたいかで
2通りを使い分けて編むと楽しめます。

それでは2通りを比較しながら説明します。

編む時に用意するもの：

3mmサテンリボン：**2色同時編み** は200cmを2本
2色入れ替え編みは220cmを2本。

ハサミ

ラベンダーの準備や詳しい編み方の内容は

[『1本のリボンで編むラベンダースティック』](#)や

[『3本のリボンで編むラベンダースティック』](#)をご覧ください。

(**2色入れ替え編み**は、[『3本で編むラベンダースティック』](#)の編み方と同じです。)

2色同時編み



偶数本 (14本など) のラベンダーの
花の根元にリボンを2本固結びする。

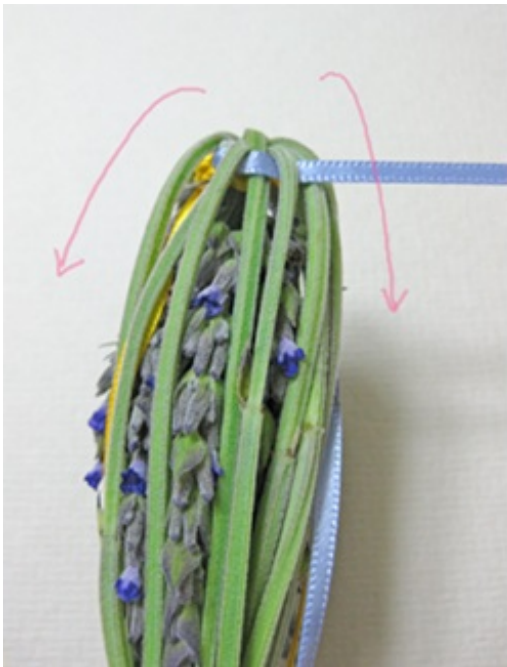
2色入れ替え編み



奇数本 (13本など) のラベンダーの
花の根元にリボンを2本固結びする。



このようになります。



茎を折り返し1段目を編み始める。



1段目の青のリボンの少し後から、
2段目の黄色も編んでいき、
2段を同時に編んでいく。



1段目の青を**1段編みきる**。



2周目も同じように編んでいく。



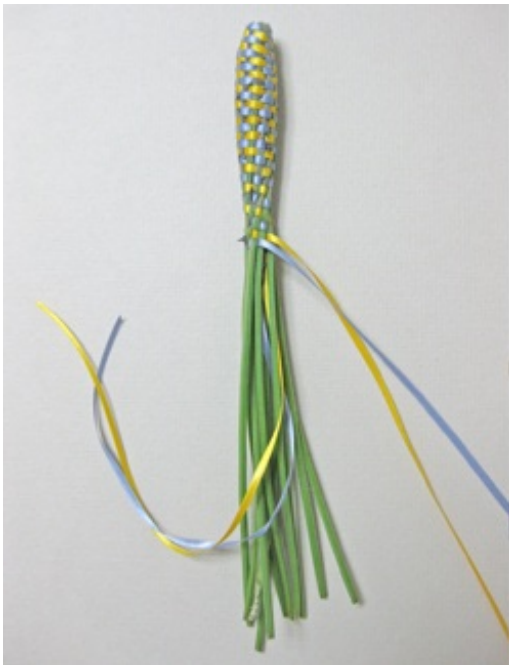
2段目はピンクと交差させてピンクで
編んでいく。



同じように編んでいく。



3段目になったら、青と交差して青で1段編む。これを繰り返す。



編み終わったら、好きなように結ぶ。



できあがり！



後ろ姿

こちらは少しスパイラル状になっています。

こちらは、交差した跡が分かります。



こちらは**3本**での同時編みです。
本数が増えるほど、スパイラルが
激しくなります。
ちなみに、リボン3本の時は使用する
ラベンダーは、奇数本になります。



こちらは**7本**での入れ替え編みです。
2本と同じ交差跡です。
入れ替え編みはリボンが何本でも使用する
ラベンダーは奇数本です。

と、いう事で私の場合は**2色**で色の配分なども変えずに
ただ、**青、赤、青、赤、青、赤**、という風に定期的に編みたい時は**同時編み**、

2色～7色などを使って、定期的に編んだり
配分も変えて**青、青、赤、青、青、赤、赤**、という風に
編みたい時は**入れ替え編み**をしています。

また、2種類の編み方はどちらとも
応用して使える基本の編み方だと思いますので
私はこの編み方を使って色々変わった編み方に
活用しています。🌈🌈🌈🌈

また、色々なレシピを作っていきたいと思います。

最後まで見ていただきありがとうございます。✨

追記

綺麗に仕上げるには



こちらは、2本同時編みで作りました。

1本は太い**9mm**幅を使用したので



茎に結びつけると、結び目が盛り上がって仕上がりに影響しそうだったので2本を糸で縫い付けて茎に結びつけずに編んでいきました。

また、このラベンダーはつぼみが落ちやすそうので形が安定しにくかったので、茎を入れて補強しながら

しっかり糸で絡めて形作りしました。

こうすると仕上がりが美しくなります。



2本のリボンで編むラベンダースティック（2通り）

<http://p.booklog.jp/book/30219>

その他のラベンダースティック

<http://p.booklog.jp/users/mifarg>

著者 : hitomi-art

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/mifarg/profile>

著者ホームページ : <http://hitomi-art.net>

著者ラベンダーブログ : <http://lavender.hitomi-art.net>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/30219>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/30219>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.